

平成29年度第1回清瀬市災害医療救護協議会 会議録 (要旨)

1 日時

平成29年6月22日(木) 19時から20時まで

2 場所

生涯学習センター6階会議室2 (元町1-2-11アミュー内)

3 次第

(1) 開会

(2) 挨拶(会長)

(3) 議事

ア 平成29年度清瀬市総合防災訓練について

イ 平成29年度総合防災訓練・災害医療救護について

ウ 平成29年度災害医療備品購入について

(4) その他

(5) 閉会

4 参加委員

12名

5 議事録

【事務局】 平成29年度第1回清瀬市災害医療救護協議会を開催します。会長挨拶をお願いします。

【会長】 総合防災訓練の日時や場所も決まったということで、内容についても今回説明をいただけることとなっています。今年度もよろしくをお願いします。

【事務局】 今年度最初となりますので、委員の挨拶をお願いします。

【委員】 各自挨拶

【事務局】 議事進行を会長よろしくをお願いします。

【会長】 平成29年度清瀬市総合防災訓練について、事務局説明をお願いします。

【事務局】 「平成29年度清瀬市総合防災訓練について」説明

【会長】 続けて、平成29年度総合防災訓練・災害医療救護について、事務局説明をお願いします。

【事務局】 「平成29年度総合防災訓練・災害医療救護について」説明

【会長】 トリアージエリアが1次トリアージ、黄タグ赤タグ応急処置・搬送待機エリアが2次トリアージと想定でいいと思う。トリアージに関しては、今までやったことのない新しい人になるべく参加してもらいたい。特に、第七小学校会場の周辺の先生に出てもらいたい。

また、事前にトリアージ訓練をしたい。災害医療コーディネーターを中心にやってもらいたい。特に、今回の総合防災訓練では、市民の皆さんがトリアージに来るということで、しっかり取り組みたい。参加する人の服装などで前回は指摘されているので、そのような事がないようにしたい。

訓練参加のお知らせについては、第3水曜日が医師会の例会だったので、すぐには周知することができないので、締切日は7月末日として欲しい。また、分担表については、毎年人を入れ替えたい。訓練参加のメンバーが分かった後、4師会にも声かけして、トリアージ訓練説明会を災害医療コーディネーターと相談してやっていきたい。想定を事前に決めて、どのようにタグを切るのかの説明ができたらいと思う。昭和病院の若い先生でも、年1回来てもらったらいかもしれない。報償費は医師会から出せますか。

【委員】 はい。医師会から報償費は出します。

【会長】 トリアージ事前訓練をしっかりやって、1次2次トリアージや処置エリアをしっかりできるようにし、市職員にあっても、訓練全体の進行管理をしっかりやってもらいたい。

【委員】 9月は学会が多いので、10月にやってもらいたい。

【会長】 では、トリアージ事前訓練は、10月の予定でお願いします。今回の訓練で重要なのは、福祉避難所関係の訓練だと思う。清瀬特別支援学校も参加してもらいたい。

【事務局】 交渉していきたい。

【会長】 災害時要援護者として参加して頂ければ、救護の面でも連携して関わりたい。

また、3大学（看護大学、明治薬科大学、日本社会事業大学）との連携は、どうなっていますか。

【事務局】 社会福祉協議会の呼びかけで、明治薬科大学と日本社会事業大学で7人程度のボランティアは参加できると思います。

【会長】 第七小学校会場周辺で、他に福祉施設はないのですか。

【事務局】 恵泉ホームや竹丘病院があります。

【会長】 災害時要援護者の対応に関して、緊急医療救護所に連れて来られるのか等の問題もある。熊本地震時には、一般の病院で福祉避難所を兼ねてパンクした事例もある。保健所で災害時要援護者の対応はするのですか。

【委員】 全体的にどこに誰がそういうことを必要としているか把握しましょうと呼びかけている。

【会長】 市の方で、災害時要援護者は把握しているのか。

【事務局】 把握しています。

【委員】 清瀬市全体では、災害時には2,000ベッドを用意する計画です。

ただし、それぞれの福祉施設ではマニュアルはあると思う。

【会長】 医師会は特別支援学校に対して何ができるのか考えたい。今回の訓練でも、参加してくれるなら、トリアージもやってもらいたい。来年以降は更に参加人数も増えていければいいと思う。

【委員】 有料老人ホームもベッドを持っている。医療介護の関係と災害医療が連携することが必要だ。

【会長】 今回の総合防災訓練でも例年のとおり、全会場を回る見学会は行うのか。

【事務局】 行います。今回は、徒歩で見学する予定です。

【会長】 見学会には、この辺りの地区のリーダーや市民代表の方にも、一緒に見学してもらいたい。

他の委員の方々に意見等ありますか。

【委員】 前は参加できなかったのですが、今回は頑張りたい。

【委員】 去年は傷病者を待たせる状態になってしまった。方法を検討したい。

【会長】 10月に予定しているトリアージ事前訓練では、訓練の部署ごとに検討した方がいいと思う。

【委員】 総合防災訓練の出欠の状況が分かってから、内容等を調整していきたい。

【委員】 処置エリアにおいて、体位を傾けたままの傷病者に対して、どう呼吸を確認すればいいのかわからない。

【会長】 歯科医であろうと医師であろうと、災害時の観察においては、体位の変換を行って観察するべきだと思う。また、トリアージ訓練において、傷病者役の人が何の症状なのかについての表示は、トリアージ直前まで見せない方がいいと思う。ただし、症状等の表示に関しては、詳細に表示した方がいいと思う。

【委員】 トリアージ訓練における傷病者役の症状等は、事前に教えてほしい。事前に使用するもの等を用意する必要があるので知りたい。

【委員】 グループホーム等との連携もしているので、今後連携訓練につなげていくことができると思う。

【委員】 東京消防庁では、多数傷病者対応訓練を行っているのですが、トリアージ訓練等の手法に活用してもらってもいいと思う。傷病者役の症状表示方法や症状の提示の仕方など事務局にお伝えするので、是非活用してほしい。

【会長】 秋葉原の通り魔事件等があったことなどから、救急隊によるトリアージ訓練は行っているのですが、是非活用していきたい。

【委員】 江戸川区の方で、備蓄食料による食中毒が起こった。まだ原因等については分かっていないが、気を付けてほしい。

【会長】 保健所などと連携を取って情報共有を図ってください。

では、次に、平成29年度災害医療備品購入について、事務局説明お

願います。

【事務局】 「平成29年度災害医療備品購入について」説明

【会長】 複十字病院に倉庫を置くのですか。

【事務局】 上清戸の健康相談所が一杯になってしまったので、複十字病院と以前から調整し、土台から建設する形で倉庫を作成します。

【会長】 予算は昨年と同様に200万円あるのですか。今回の建設費はいくらなのですか。東京都の補助もあるのですか。

【事務局】 予算は例年通り200万円です。倉庫だけでは、150万円以上かかり、東京都の補助金は70万円です。

【会長】 以上、議事を終了します。次回は、4師会の訓練参加メンバーを入れて災害医療コーディネーターのもとトリアージ事前訓練を10月予定で実施しますので、よろしく願います。

【事務局】 平成29年7月21日で清瀬市災害医療救護協議会の委員任期が切れますが、引き続き委員の継続をお願いしたいと思います。よろしく願います。